



ありんこ便り

由木かたくりの会の家族会「ありの会」会報

2020 年
6月19日発行
通巻第 39 号

「ありの会」へのご意見・ご要望は 〒192-0355 八王子市堀之内1236-8 社会福祉法人由木かたくりの会会付「ありんこポスト」までに郵送するか、「ありんこポスト」に直接投函して下さい。Eメールで送る場合のアドレスは《 arinko_renraku@yahoo.co.jp 》へ。ホームページは《 <http://arinkorenroku.g2.xrea.com/> 》です。

新型コロナ禍をお過ごしの方へ

ありの会 会員の皆様

今年の元旦のトップニュースが何であったか覚えていらっしゃるでしょうか。日産の元社長、カルロス・ゴーン氏の逃亡劇でした。それから半年も経っていないにもかかわらず、その後の新型コロナウイルスによって、ずっと昔のことのように思えてしまいます。

新聞に「中国新型ウィルスの肺炎」と報道されたのが、1月10日で、しかも8面の国際欄でした。遠い中国の話で、国内への波及は想定していなかったのでしょう。最初は国内での感染者がクルーズ船の乗客に限られていたこともあり、限定的で比較的楽観的であったように思います。その後の急速な感染者増、とりわけ志村けんさんや、岡江久美子さんの死が報道されたことにより、危険が身近に迫っていることを自覚し、私たちの生活は一変し、かたくりの会を取り巻く環境も日増しに深刻な状況になってきました。

そうした中で、法人から2月19日「新型コロナウイルス感染症について」が発信され、5月28日の第7報に至るまで、刻々と変わる状況の変化に応じて、的確な対応をとっていただいております。特に職員の皆様におかれましては、家族を守り、利用者を守り、この仕事は在宅勤務が許されない為、通勤途上での感染リスクにもさらされ、相当な緊張感の下で、献身的な努力によって、休業することもなく、これまで一人の感染者も出さずに、現在に至っております。

会員の皆様におかれましても、利用者と一緒に過ごす時間が長くなり、生活のリズムが一変されたかと思います。緊急事態宣言が解除され、かたくりの会も正常な状態に戻りつつあるとはいえ、第2波、第3波も想定され、特にインフルエンザの流行とも重なる秋から冬にかけてからが最もリスクが高まります。

ありの会の活動も総会を书面決議とし、役員会ははじめ様々な活動もメールでのやりとりを基本に、ミーティングは必要最小限のメンバーで屋外で開くなど、利用者への感染リスクを回避すべく、工夫して参ります。皆様方のご理解、ご協力によって、この難局を何とか乗り越えてまいりたいと思いますので、今年度もよろしくお願い申し上げます。

ありの会 会長 津田三佐雄

総会の書面決議、無事終了しました

既にご案内の通り、皆様のご協力により、全ての議案につき、可決承認されました。ご意見いただきました事案につきましても、今後の活動の参考にさせていただき、反映して参りたいと思います。

ありの会10周年記念行事につきましては、新型コロナウイルスの収束しない状況においては、皆様と集ってのイベントは回避し、実用的で記念となるようなものが用意できたらと考えております。

また今回、ささやかながら職員の皆様に対して感謝と激励のメッセージを込めたものを用意できたらとも考えております。

引き続き皆様のアイデアをお待ちしております。

コロナに負けるな！

～ かたくりの家の今日この頃 ～

4月のある日、かたくりの家の駐車場脇には、鯉のぼりが勢いよく、風にはためき、かたくりガーデンにはチューリップやパンジーが満開。傍らでは会員の山田さんがマスク姿で花壇の手入れをされてました。普段は利用者の声でにぎやかなかたくりの家も、閑散としている中であって、鯉のぼりも、満開に咲き誇る花々も、いつもと変わることなく、暖かい声援を送っていました。



由木工房の前では毎朝、英語の得意な大野さんの「ソーシャルディスタンス体操！」の号令の下、ラジオ体操が始まっていました。お互いに手を広げると約2mとなり、そう名付けたようです。

そして、かたくりの家 生活介護では全員で念入りに朝の掃除。みんなで「コロナよ。飛んでけー！」



6月1日よりかたくりの家のレストランが、再開されました。全員がマスク着用の上に、フェイスカバーで顔面を覆っての完全防備。額の部分が、スポンジが触れて少し暑いようです。レジはビニールで覆われ、水もセルフサービスで、一切お客様と接することがないように、工夫されています。レストラン内の壁には、利用者の皆さんの奮闘ぶりが掲示されています。未だ客足は戻っていませんが、会員の皆様の来店をお待ちしています。



ありの会役員の退任・就任の挨拶

◎ 現役員の退任挨拶

本来であれば、総会で役員退任ということになる予定でしたが中止になりこのように挨拶をする事になりました。就任当初は、不安だらけでしたが皆様のフォローのおかげで頑張ることができました。自分でもびっくりです。コロナが終息いたしましたら皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

2年間いろいろ勉強させていただきありがとうございました。最後になりましたが、皆様お元気でお過ごしくださいませ。お世話になりました。

書記 小谷真由美

会計係を2年、会計監査を1年やり、このたび退任となりました。経験もなく、役員の皆様に助けていただきながらの3年間でした。ふだん話す機会のない、他の作業所の役員の方ともお話しできて、楽しかったです。ありがとうございました。

会計監査 黒澤良子

◎ 新役員の就任挨拶

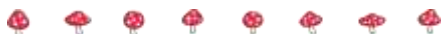
今年度監査を引き受けさせていただくことになりました中山誠一です。2年前に一年間だけ役員をさせていただきました。子供は生活介護でお世話になっており、今年で4年目になります。現在トリプレットさんが運営するグループホームで生活をしています。どうぞよろしくお願いいたします。 会計監査 中山

今年度、書記をさせて頂くことになりました中村恵と申します。弟が「かたくりの家生活費介護」でお世話になってます。弟は在勤11年目、私はありの会に入会して4年目です。親御様と違う姉という視点で参加させて頂きたいと思います。よろしくお願いいたします。 書記 中村

我が家の小さな新型コロナ対策

とにかく自宅から出ないことを心がけています。買い物は週に1回で、まとめ買いをしています。運動不足になりがちですので、エアロバイクを一日20分ほど漕いでいます。

中山



生鮮食品は週2回の買い物と生協を利用しています。その他日用品はインターネットでまとめて購入しています。購入したものは全て玄関で次亜塩素水で消毒してから室内に持ち込みます。消毒で手が荒れるのでハンドクリームが必須で、香りが違うハンドクリームを常備して、アロマ気分を楽しんでいます。次亜塩素水はキッチンハイターを希釈してるので空のペットボトルで毎日作ってます。

中村



当たり前の事で恥ずかしいのですが、手洗いうがい、早寝早起き、時々日光にあたる、ストレスをため込みすぎない、バランスの良い食事で、自己免疫の向上を目指しています。

鈴木



息子は心臓病がありますので、感染した場合重症化する可能性があります。本人にも正しい手洗いの仕方を教えていますが、1分以上も手洗いを続けるのはなかなか難しいです。そこでハンドソープと石鹸の両方を置いておき、順番を書いて、2度洗いすることによってより丁寧な手洗いができるように工夫しています。

三島



我が家のコロナ対策ですが、皆さんと同じように朝から寝るまで家族が出入りするたびに除菌スプレーふりまくりです。きっと、嫌がられてると思います。手洗いは、念入りにするようになりました。マスクは、苦手でしたがするように

なってきた。夏マスクが心配ですね。主人は、時差出勤です。食事は、一人ずつ食べてます、さっさと洗いお風呂に入り各自の部屋ですごしています。仕事が始まり電車通勤なのでしんばいです。私が神経質なのでイライラしないように過ごしていきたいと思います。早く終息してもらいたいですね。

小谷



自宅で息子と楽しく仲良く！過ごすため、刺し子キットやおもちゃ等様々な物を用意しましたが、中でもジグソーパズルが大活躍でした。1人で完成させるのはまだまだ難しいのですが、日を重ねる毎に成長が感じられてとても貴重な時間となりました。

野中



かたくりの家もグループホームもしばらく休みの日が続きました。

由木工房での作業の一環として、ルーチン化していた紙折を、岸田さんの配慮で自宅に持ち帰り、在宅勤務を試みるも、仕事モードに入らず、通っていた公文も先生の配慮で、たくさんの宿題をいただいてきたものの、自宅学習のモードになかなか入れず、やはり環境が変わると難しいのかな。巣籠り状態の中で、唯一の外出機会を楽しみなのが、近くのコンビニへ昼食のパンを買いに行くこと。これまでマスクをしたことはなく、これを着用させるのに一苦勞。「格好いい、似合ってる」とおだてたり、「これをしてないとコンビニに入れないから」と脅したり、、、やっとマスク着用が習慣化して、ホッとしました。

津田



ありの会の役員のコロナ対策をご紹介しました。これからも第2波、第3波と長い戦いに、さらには新しいライフスタイルへと対応を迫られるかも知れません。会員の皆さまの工夫やアイデアを是非お知らせ下さい。この場で紹介し共有して行けるようにしたいと思います。

O M さんをしのんで

かたくりの家生活介護の O M さん(享年63歳)が5月27日に永眠されました。

O さんはかたくりの会の創業期から在籍され、長く共に歩んで来ました。右の写真は 25 年前の平成7年10月の箱根旅行の時のものです(前列で白い帽子をかぶっています)。

職員の方からも追悼のお手紙を頂いております。ここに掲載し、生前の O さんを偲び、ご冥福をお祈りしたいと思います。



～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊

平成17年2月、私がかたくりの家に入職した時、既にOさんは在籍しておられました。当時のかたくりはまだ法人化前で利用者数も123名。その中でひときわ体の大きい最年長利用者さんがOさんでした。初めての会話で、穏やかに「O Mです」と自己紹介してくれたことがついこの間のように思えます。

月日が経ち、その間、高熱で入院されたり、雪の日に鼻を骨折してしまったりと、いろいろとアクシデントはありましたが、その度に元気に回復されていたので今回もと思っていたのですが…。残念でなりません。

一緒にカラオケで山本リンダや小林旭を歌ったり、Youtubeで大好きな沢口靖子の画像を閲覧したこと、職員や利用者さんの送別会では必ず大柄さんが「若者たち」を熱唱してくれたこと。私だけでなく職員、利用者を含め、みんなの思い出としていつまでも忘れません。O Mさん、楽しい時間を共有させて頂き、ありがとうございました。ご冥福をお祈り申し上げます。



かたくりの家 管理者補佐 平野 敦

～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊

あわてんぼうのO Mさんへ ～O Mさんへの手紙～

あなたの急逝の知らせを聞いて私は言葉を失いました。この業界に入って、こうゆう事があるかも知れない事を一応覚悟はしてはいましたが、あなたのように、意思疎通もしっかり取れた利用者さんとの別れは、一層辛いものですね。上司より経緯をお聞きする間、茫然としており、気が付いたら、涙が溢れていました。

私が生活介護事業部に異動になってきて、最初に担当したのがあなたでありました。ほんの7か月ほど前までは、私たちと一緒に元気に活動していたOさん…。配達活動でかなり重たいものでもしっかりと運び、ポスティングでかなりの距離を歩いても、さして疲れた様子も見せないくらい元気だったのに。

ニコニコしながら女性職員に話しかけ、「Oさん、なんでそんなにニコニコしてるんですか？嬉しいんですか？」とお聞きすると、「ハイ、嬉しいんです」と、やはりニコニコしながら答えてくれたその笑顔は、今でも心に残っています。

食べる時に少しあわててしまう事があり、職員と差し向かいでおしゃべりしながら「どちらが遅く(!?)食べ終われるか勝負」をやったのも、今となっては懐かしく思い出されます(勝率は職員の方が良かった)。そんな、ちょっぴりあわてんぼうの大柄さん、逝ってしまうのも少しあわてすぎではありませんでしたか？

ずっと、もっと、その素敵な笑顔で周りの人たちも笑顔にして欲しかった。

さようなら、O Mさん。

天国でも、大好きだった女優・沢口靖子さんのポスターを眺めながら、ニコニコしててくださいね。

かたくりの家・生活介護事業部 担当職員 梶原智

役員会、法人との合同会議の内容

◎ コロナ渦中での役員会

6月12日、3か月振りに、今年度最初の役員会を開催しました。屋外のテラスで最小限の役員が、ソーシャルディスタンスを保ちながら、対面での会話も避け、約1時間、汗だくで、今後の活動について話し合いました。その後法人との打ち合わせにおいて、フェスタの中止などのお知らせがありました。



1) 総会決議内容の確認

2) ありの会10周年について

実用的で記念になるものとして、ネーム入り連絡帳入れを一候補として現物提示、今後さらに会員の皆様のご意見も聞きながら、検討していく。

3) 職員の方々への感謝のメッセージ

汎用性のある「メッセージ入りクオカード」を一候補として検討していく。また後援会にも働きかけたい。

4) ありんこ便りの原稿及び日程確認

◎ 法人との合同会議が開催されました

役員会に引き続いて、法人（炭谷理事長、小金淵統括管理者）との合同会議を開催しました。

<法人より>

1) 現在ほぼ全員の利用者が通所を、授産活動も通常通り再開。

2) グループホームは、4ユニットのうち3ユニットが、利用者が滞在されており継続。

3) レストランは6月1日、喫茶は6月9日より再開したが、未だ客足は戻っていない。

4) 利用者数の減った4月、5月は収入も半減。

5) 職員は、現在常勤、非常勤で約70名だが、体調を崩したものはいない。

6) フェスタは、この状況が続く限り開催は困難と考える。

7) 一泊旅行も、年度末なら可能になるかもしれないが、事業者間で不公平感を来さないために、中止の方向。代替として小規模グループでの日帰り旅行を検討中。

8) 第2波、3波に備えて気を付けていかなければならないが、その為に行事の全てを中止するのではなく、三密を避け、感染に注意しながら、代わるものを検討していきたい。

9) 健康診断については、コロナの為、保健所は4月～7月は実施してなく、今年は困難の見通し。

各家庭において、市の特定検診または主治医にて受診していただくことになりそう。

<ありの会より>

これまで休業もせず、一人の感染者も出さず、自宅待機者に対しても、電話での朝夕の定期的な健康状況のチェックなど、献身的なご努力に感謝したい。今後コロナ対策と並行して、マスク着用下での熱中症対策、秋から冬にかけてのインフルエンザ予防が当面大きな課題となる。今後とも利用者に対する格別の目配りを願いたい。

(詳細はかたくりの会HPから議事録をご覧ください)



お知らせ

◎ 利用者の異動

入会 4月1日付	M Sさん かたくりの家 生活介護
利用再開 4月1日付	M Yさん かたくりの家 長沼生活介護
退会 3月31日付	N Rさん ぷらさ.de.かたくり

新入会の M Sさんのお母様より

「音楽をきいたり野球をみるのが趣味です。恐竜フィギュアやぬいぐるみが好きでたくさん持っています。これからよろしくお願いします！」

+++++

先輩の利用者皆様、ご趣味の合う方が多くいらっしゃるのではないのでしょうか。かたくりの仲間が増えて嬉しいですね。聖也さん、ご家族皆様、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

就労 S Mさん 由木工房 B 型就労支援部

3月から正式に株式会社ビジネスプラスに就職されました。感染対策で勤務時間の短縮はあるそうですが、お元気で頑張っておられるとのことですよ。明るい麻友さんの笑顔は周りの人を元気にしてくれます。

これからも元気で頑張ってくださいね。皆で応援しています。



◎ お悔やみ

小川貴世子様（かたくりの家 ベーカリー O Tさんのお母様）が4月2日にご逝去されました。ありの会創立の役員としてその後もありの会はもとより、後援会の役員としてご尽力いただき、会の支えとなってくださいました。心よりご冥福をお祈り致します。

今枝文子様（由木工房生活介護 I Rさんのお母様）が4月30日にご逝去されました。長らくご療養されておられる中、ご家族皆様とともに会にご協力いただいております。心よりご冥福をお祈り致します。